

12月

月間指導計画

4歳児



保育目標		発表会を通して、みんなで気持ちを揃えて取り組むことの心地良さを感じる。 年末に向けて大掃除の事を知り、掃除道具の使い方を知る。			
子どもの姿		作品展の経験から、何かを作ったり、作ったものを使って遊ぶことを楽しんでいる。 いろいろな友だちとかかわりながら、簡単なルールのある遊びの楽しさを味わっている。			
年間区別		ねらい	環境・構成	予想される子どもの活動	配慮事項
養護	生命	小グループでの当番活動を、自信を持って取り組む。	子どもの個性に偏りがないよう、グループ分けをしておく。	当番活動の内容が分かり、友だちと協力しながら取り組んでいる。	友だち同士で困り事を相談している時には、必要以上に介入せずに見守る。
	情緒	年長児とお互いに発表会のリハーサルを行うことで、憧れの気持ちを育てながら、自分から練習に取り組む。	年長児の担任とリハーサルの日程を調整をしておく。	星々と発表する年長児を見て、憧れの気持ちを持っている。 自分たちの発表する内容も、より良いものにしようと、自分から友だちと一緒に取り組んでいる。	リハーサルは、出来るだけ本番に近い流れで行うことで、当日子どもたちが安心して過ごせるようにする。
教育	健康	ルールのある遊びを楽しみ、戸外で体を動かして遊ぶ。	しっぽ取りのしっぽを用意しておく。	全身を使ってしっぽ取りを楽しみ、取ったしっぽの本数を比べて、喜んだり、悔しがったりしている。	ルールがある遊びの中で、友だちの良いところに気がつき、普段の人間関係にとらわれずに遊びの輪が広がるようにする。
	人間関係	発表会の練習を通して、みんなで作り上げることの達成感を感じる。	練習の後は戸外で遊ぶなど、集中して取り組めるような目標を知らせておく。 日々成長している事を十分に褒め、自信につながるようにする。	褒められた喜びから、一生懸命取り組んでいる。 友だちを見て、自分もやってみようとする。	無理なく活動できるように、集中できる練習時間を設定する。 子どもたちがお互いに良いところに気がつくような言葉をかける。
	環境	年末に向けて大掃除の事を知り、掃除道具の使い方を知る。	年末の大掃除について話し、自分から取り組もうとする気持ちを育てる。 掃除道具の使い方を知らせる。	自分たちで使ったものを整える気持ち良さを感じている。	みんなで大掃除が出来た喜びを分かち合い、家庭でも保護者の方と大掃除に取り組めるよう言葉をかける。
	言語	生活の中で、自分の名前や散歩コースの表示など、文字に興味を持つ。	文字の書いてある積み木などの玩具など、積極的に遊びに取り入れ、もっと知りたいという気持ちを引き出す。	自分や友だちの名前の積み木を並べたり、自由画に文字を書いたりしている。	自分の名前のひらがなが読めたり書けた事を褒め、その様子を見て自分もやってみようと思えるような言葉をかける。
	表現	クリスマスの製作を、色々な素材を使って取り組む。 様々な楽器に興味を持って、みんなと合わせることを楽しむ。	個性の出る作品になるよう、色々な素材を用意しておく。 音の違いや響きを楽しめるよう、保育士がやってみせて、楽器に興味を持てるようにする。	何度も練習を重ねるうちに、みんなで取り組むことの心地良さを感じている。 クリスマス会や発表会など、本番に期待を持って取り組んでいる。	発表会では、いつもと同じ姿で安心して発表が出来るよう、子どもたちに安心できるような言葉をかけておく。
食育	クリスマス会の会食を、友だちや保育士と会話を楽しみながら食事の時間を過ごす。	クリスマス会での出来事を振り返りながら食事が出来るよう、きっかけの言葉をかけ、子どもたちの会話の様子を見守る。	クリスマス会について話し、楽しく食事の時間を過ごしている。 話に夢中になり、手を止めている子もいる。	会食を通して、食べる楽しさや食事のマナーなど、自分から関心を向けられるよう、必要に応じて個別に言葉をかける。	
健康・安全	戸外では走ったりして体を動かす機会を多く作るので、大きな石や木の根など、改めて危険な箇所が無いかな安全点検をしておく。				
保護者支援	発表会では、気持ちを揃えて取り組んできたことを伝え、個人で出来るようになった事だけでなく、周りの友だちと作り上げた喜びを、家庭でも共有していただく。				